

## 富良野都市計画第一種市街地再開発事業の決定（富良野市決定）

都市計画富良野駅前地区第一種市街地再開発事業を次のように決定する。

名 称	富良野駅前地区第一種市街地再開発事業					
面 積	約 0 . 5 ha					
公共施設の配置及び規模	道 路	種 別	名 称	幅 員	延 長	備 考
		都市計画道路	3・4・8相生通	1 8 m	約 6 1 m	整備済
		市 道	東 2 条通	14.5 m	約 9 7 m	整備済
建築物の整備	建 築 物		敷地面積に対する		主 要 用 途	
	建築面積	延べ面積	建築面積の割合	延べ面積の割合		
	約2,000 m <sup>2</sup>	約6,000m <sup>2</sup>	約 5 / 1 0	約 1 5 / 1 0	公共施設 商業施設 共同住宅	
建築敷地の整備	建築敷地面積	整 備 計 画				
	約4,000 m <sup>2</sup>	外周道路に接して幅員0.5mの歩道状空地を設ける				

「施行区域、公共施設の配置及び街区の配置は計画図表示のとおり」

### 理 由

当区域の周辺は、JR富良野駅を中心に商店街が形成され、商業・業務、住宅、宿泊、飲食等多様な都市機能が集積し、また多くの観光客が訪れるなど、本市の顔として発展してきた地区である。しかし、社会経済情勢の変化等により、居住人口の減少や空店舗の増加など地区の活力が低下しつつあり、また駅前広場も狭隘であることから、駅前広場の再整備と一体となって既存街区の再編を図るべく土地区画整理事業による整備が計画されている。

当区域は、駅周辺地区の再生に向けて中核的な施設整備が求められており、当区域の土地の有効利用を促進し健全な市街地の形成を図るため、市街地再開発事業を定めるものである。

富良野都市計画 富良野駅前地区  
第一種市街地再開発事業 総括図

